

## 平成27年度生涯学習関係職員実践講座(基礎編①)報告

佐賀県立生涯学習センターでは、生涯学習・社会教育関係職員に必要な知識や実践力を身につける「生涯学習関係職員実践講座」(基礎編・実践編・課題編)を行っています。

6月26日(金)、10月16日(金)の2日間、『社会教育職員論～それぞれのカタチ～』と題して、基礎編を開催します。今回は、6月26日(金)に開催した1日目の様子をお知らせします。

### ● 1日目 6月26日(金) 会場:アバンセ(佐賀市)

#### (1)「“役割”を知る～今までとこれから～」



#### 【講師】

村田 和子さん(和歌山大学地域連携・生涯学習センター 教授)

東京生まれ、東京育ちの村田先生は、大学で「社会教育」と出会われました。教育と福祉をつなぐ仕事を志し、「公民館(社会教育施設)で働けるなら、全国どこへでも行く」という思いから、大阪府貝塚市へと移られます。

それ以来、公民館と教育委員会において、社会教育主事として、子育てやジェンダー、老いなどのテーマに関わる地域づくりのネットワークとPTAや社会教育職員・リー

ダーの養成に関わってこられました。地域での実践経験を数多く重ねられた村田先生に、社会教育職員としての役割と学びのありようについて、ご指導いただきました。

まず、私たちが生きる社会はどのようなか、「人が育つ」という視点からお話いただきました。人間は、「ヒト」として生まれ、「群れる”中で”人間化”していく。少子化(人口減少社会)や長寿化などの社会環境の変化や、地域のつづやき(子育てや孤立への不安など)など、私たちを取り巻く現実には厳しい状況で、今、「ヒト」が「人間化」できない状況がある。安心して“群れる”ことができる近所や地域、家族間の関係が、「人間化」していく過程には必要であると繰り返し教えていただきました。

そして、「社会教育とは何か」を歴史や法律から学び、社会教育職員の役割について考えました。役割の一つに挙げられたのが、学び・考えるための環境を醸成することです。社会教育行政や公民館の最大の役割は、地域を取り巻く課題に対しての取組みとして、主体的に学び・考えるための環境づくり、言い換えれば、「地域を創る学びの環境を醸成すること」だと教えていただきました。



#### (2)「“学び方”を考える～何のために、どう活かすのか～」

午後は、飯館村の村づくり実践や講師自身の貝塚市での実践から、地域づくりについて学びました。地域づくりとは、人と人との関係をつくることであり、共助の力をつけあうこと、皆にとって必要なものを皆でうみだすこと。このためには、地域をつくる学びが必要であることをお話されました。実践事例から、人をつなぎ、次の段階に活動を発展させていくつなぐ支援について、ヒントをいただき、「つなぐ」ことの重要性を改めて学びました。

また、社会教育職員として求められる視点や姿勢についてもお話いただきました。温かくも厳しい激励のお言葉をいただき、身が引き締まる思いです。

「挑まぬものに発達はない」



### 受講生の声(講座アンケートより抜粋)

- ♪自分の立場やすべきことが理解できた。
- ♪他の地区の公民館職員との意見交換ができて良かった。
- ♪講座を次につなげていくためのヒントを得られた。
- ♪もっと積極的に地域と関わっていけることをしたい。

● 次回2日目は、10月16日(金) 会場:武雄市文化会館 で開催します。

[<<戻る](#)

[↑このページの上へ](#)

**アバンセ** 佐賀県立男女共同参画センター  
佐賀県立生涯学習センター

 [アクセス・交通機関のご案内](#) ▶

 [お問い合わせ/ご意見・ご要望](#) ▶

**アバンセ**  
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815  
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)  
TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分  
日曜・祝日:8時30分～17時00分  
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)  
12月29日から翌年1月3日まで